

特集

合併70周年特別企画

みはるまちなか いまむかし 交通・まちなみ編

合併70周年を記念し、昭和からの三春町の移り変わりを写真でふりかえる特別企画「みはるまちなかいまむかし」。今月号は交通・まちなみ編として、昔の町の通りや駅、町役場などの建物とともに、当時の暮らしの様子を写真で振り返ります。子どもの頃に通った道や、思い出に残る風景はありますか？



三春駅 旧舎

かつての三春駅は木造で、風情あるそのたたずまいが地域の人々に長年親しまれていました。田村高校の生徒たちも通学に利用し、当時の卒業アルバムには「汽車通」と題された写真が見られます。



昭和



三春駅 跨線橋

三春駅の跨線橋は、かつて道幅が狭く大型車のすれ違いが困難だった本宮街道踏切に代わり、昭和61年度に完成しました。踏切の危険性を解消し、立体交差化によって安全で円滑な交通を確保するために整備された、地域にとって重要な橋梁です。



三春町役場旧庁舎

三春町役場旧庁舎は、老朽化した木造庁舎に代わる新庁舎として、昭和40年に完成しました。その堂々たる姿は、当時の町の発展を象徴する存在となり、行政の中心として長きにわたり住民に親しまれてきました。この建物は令和3年に新庁舎が完成するまで、約56年間、三春町の歴史を見守り続けました。



八島台より三春駅を見下ろす写真

現在の八島台付近から三春駅を見下ろした白黒写真は、町内のガソリンスタンドENEOS/(有)中尾商店が所蔵。昔と今の街の変化を楽しめる一枚です。